

公の施設等評価（評価シート）

施設の概要及び利用実績等による実績評価

【実績シート】

施設の基本項目			
施設名称	施設コード	46011	
	今治市営伯方木浦グラウンド		
所在地	所在地コード	480010	伯方
	今治市伯方町木浦甲1157番地2		
分類	5 レクリエーション・スポーツ施設		
グループ	46 スポーツランド		
本庁担当課 (予算担当課)	担当課コード	656000	
	担 当 部	教育委員会事務局	
	担 当 課	体育振興課	
管理担当課 (5と同じ場合は、 記入不要)	担当課コード	521710	
	担 当 課	伯方支所 地域教育課	
法定施設 公の施設	法定施設	☐ 法定施設	
		根拠法令名	
	公の施設	☒ その他	
		☒ 公の施設 ☐ その他	
	条例、規則、 要綱名	今治市営スポーツランド条例	
非常時等の 利用	災害時利用	☐ 有	
		利用方法	☐ 避難場所 ☐ 備蓄倉庫 ☐ その他
		☒ 無	
	選挙時利用	☐ 有	
		利用方法	
	☒ 無		
	その他利用	☐ 有	
		利用方法	
	☒ 無		



事業計画

設置の経緯・目的		条例上の設置目的 ※条例、規則等の目的 財源を取得するための目的	地域住民が生涯レクリエーションスポーツを通じて体力の維持増進並びに相互のコミュニティー形成を図るとともに、健康で明るく住みよい地域づくりに寄与することを目的とする。			
補助（起債）事業	補助（起債）事業名		義務教育施設整備事業			
	補助（起債）の根拠（交付要綱等）		義務教育書学校等の施設費の国庫負担等に関する法律			
	経過年数（補助事業の完了届からの年数）		34	年	起債償還完了年度	S61
全体事業費 (イニシャルコスト)			千円			
	事業費金額					
	事業費内訳	建 屋				
		設備費				
		造成費				
		用地費				
		その他				

建物基礎 データ	主体構造	造		階建
	延べ床面積	㎡		
	建築面積	㎡		
	耐用年数	年		
	複合施設	☒ 該当 複合する公共施設名 今治市営伯方木浦体育館 ☐ 非該当		
土地基礎 データ	敷地面積	2,900.00 ㎡		
	土地所有状況	☒ 今治市 ☐ それ以外		
		借地面積	㎡	
耐震診断	耐震診断	☐ 有 ☒ 無		
施設改修	改修等の 必要性	☒ 有（改修等の目的について下記をチェックしてください。） ☐ 耐震化 ☒ ニーズ対応 ☒ 老朽化 ☐ ランニングコスト対策 ☐ 無		
	改修等計画	☐ 有（改修等計画の目的について下記をチェックしてください。） ☐ 耐震化 ☐ ニーズ対応 ☐ 老朽化 ☐ ランニングコスト対策 ☒ 無		
	改修等実施	☐ 有（改修等実施した目的について下記をチェックしてください。） ☐ 耐震化 ☐ ニーズ対応 ☐ 老朽化 ☐ ランニングコスト対策 ※改修等実施の詳細（各部屋単位）は、別票（「施設の概要（競合施設リスト含む）」）に記入してください。 ☒ 無		
	バリアフリー	☐ 対応済（施工済） ☐ 一部対応 ☒ 未対応（未施工）		
		バリアフリー化に関する法定義務 ☐ 有 ☒ 無		

施設内容（施設・土地基礎データ等）

	管理運営方法	管理運営形態	☐ すべて直営	
			☒ 一部業務委託	
			☐ 消防設備 ☒ 電気設備 ☐ 空調設備 ☐ 個別式 ☐ 中央式 ☐ 昇降機 ☐ 浄化槽 ☐ 受水槽 ☐ ごみ収集 ☐ 清掃 ☐ その他	
			☐ 指定管理	
			指定管理者	

使用料金体系

条例等の抜粋	条例等名	今治市営スポーツランド条例	第 9 条 第 1 項 別表第4
--------	------	---------------	------------------

施設名	施設区分		使用時間	使用料
伯方木浦グラウンド、伯方北浦グラウンド、伯方伊方グラウンド、伯方有津グラウンド	グラウンド		2時間までごとに	250円
		夜間照明施設	2時間までごとに	250円

備考

- 1 時間帯区分における使用料の定めしかない場合において、定めのない時間に使用する場合の使用料は、1時間までごとに最も遅い時間帯(終了時間の遅い時間帯とし、終了時間が同じときは、開始時間の遅い時間帯とする。)における1時間に相当する額の5割増とする。
- 2 大西別府運動場及び大西衣黒運動場について、営利を目的として使用する場合又は入場料を徴収する場合は、所定の使用料の5倍とする。
- 3 中学生以下又は65歳以上の者については、所定の使用料の半額とする。ただし、夜間照明施設及びゴルフ場施設を除く。
- 4 使用料の額に10円未満の端数が生じたときは、その端数を切り捨てる。

第13条 スポーツランド内において物品の販売、物品預りその他これらに類する行為をしようとする者は、総収入の5パーセント相当額を指定期日までに納付しなければならない。

使用料金以外の費用（実費等の徴収基準）

<以下、別表等 資料抜粋>

該当なし

施設の概要（競合施設リスト含む）																
建物単位（施設単位）		グラウンド														
部屋単位 （機能単位）	建設 年月日	施設利用時間		定員 （人）	延べ床 面積 （㎡）	構造	特殊設備	主な用途	使用料 有・無	その他 特記事項	改修等実施状況		競合施設リスト			
		開館 ～	閉館								開館 時間数	有・無	実施 年月日	市有施設 （施設名称）	市有以外施設	
															施設名称	施設住所
グラウンド	1978/04/01	8:30	～ 22:00	13:30	300	2,900.00	コンクリート造	夜間照明施設	少年野球・ソフトボール	有	なし	無		市営伯方有津グラウンド	なし	
														市営伯方伊方グラウンド		
														市営伯方北浦グラウンド		
														伯方中学校夜間照明施設		

施設利用者の把握

[illegible]

施設の利用状況の推移（年度実績）

項目名		単位	当初目標 (事業計画時)	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
建物単位（施設単位）における 利用総数（年間実績）				目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
利用回数（件数）		回（件）			183		217		247		177
延べ利用人数		人			3,149		3,170		3,737		4,678
実利用人数		人									
実績等推移				平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
指標等		項目名									
※1 達成率 %	利用回数（件数）										
	延べ利用人数										
	実利用人数										
※2 変動率 %	利用回数（件数）				119		114		72		
	延べ利用人数				101		118		125		
	実利用人数										
※3 利用状況等の 増減理由	利用回数（件数）				少年野球団体による練習日が週1日増えたため。		定期利用団体が1団体増えたため。		定期利用団体が1団体減少したため。		
	延べ利用人数						定期利用団体が2団体増えたため。		定期利用団体の構成人数が7名程度増えたため。		
	実利用人数										

※1 達成率は、「施設設置時の当初目標」に対する「各年度の実績」についての達成率を算出しています。

ただし、当初目標が0の場合は達成率の計算ができないため、「-」を表示しています。

※2 変動率は、「当該年度実績」を「前年実績」と比較して算出しています。

ただし、前年実績が0の場合は変動率の計算ができないため、「-」を表示しています。

※3 利用状況等の増減理由は、変動率が「10%以上の増減」のある場合の理由を記入しています。

評価指標の設定

評価指標名 ※4	単位	説明（計算式）
利用回数	件	施設稼働状況を端的に把握できるため。
延べ利用人数	人	施設利用者状況を把握できるため。

※4 評価指標は、施設の設置目的に基づく目標と成果について達成度を最も良く現すものを数値化しているものです。

なお、施設グループ共通の指標となりますが、施設の性質等により複数ある場合は、すべて記入しています。

資源投入量							
	項目名	単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度実績	
	配置人員（施設開館時間割戻人数） ※1	人	1.000	1.000	2.000	0.712	
	正規職員	人	0.000	0.000	0.000	0.000	
	臨時・嘱託・アルバイト・パート	人	1.000	1.000	2.000	0.712	
	その他（シルバー・派遣職員等）	人	0.000	0.000	0.000	0.000	
	うち専門職員	人	0.000	0.000	0.000	0.000	
	正規職員	人	0.000	0.000	0.000	0.000	
	臨時・嘱託・アルバイト・パート	人	0.000	0.000	0.000	0.000	
	その他（シルバー・派遣職員等）	人	0.000	0.000	0.000	0.000	
	歳入（総額）	千円	8	14	28	31	
	国費	千円	0	0	0	0	
	県費	千円	0	0	0	0	
	市債	千円	0	0	0	0	
	使用料	千円	8	14	28	31	
	その他	千円	0	0	0	0	
	歳出（総額）	千円	324	327	1,711	822	
	指定管理費	千円	0	0	0	0	
	指定管理費以外で市が負担する費用	千円	324	327	1,711	822	
	人件費	千円	80	80	159	159	
	給料等 ※2	千円	0	0	0	0	
	賃金等 ※3	千円	80	80	159	159	
	その他人件費 ※4	千円	0	0	0	0	
	施設維持管理費	千円	244	247	1,552	663	
	施設維持管理委託料 ※5	千円	0	0	0	0	
	光熱水費	千円	215	217	218	199	
	備品・維持修繕料	千円	0	0	1,302	375	
	工事請負費	千円	0	0	0	0	
	その他	千円	29	30	32	89	
	施設維持管理費 以外	千円	0	0	0	0	
	① -	千円	0	0	0	0	
	② -	千円	0	0	0	0	
	行政コスト ※6（歳出－歳入）	千円	316	313	1,683	791	
	単位当たりコスト ※7（歳出／単位）						
	1単位当たりコスト 単位	利用回数	円	1,770	1,507	6,927	4,644
	1人当たりコスト 単位	延べ利用人数	円	103	103	458	176

金額については、表示単位未満を端数処理しているため、決算統計及び決算書等の数値と一致しない場合があります。

※1 配置人員…施設に従事する人員数を、雇用形態ごとに施設開館時間で割戻した人数（23年度以降）
（勤務時間数を踏まえた施設開館時間の違いを調整した上で施設間を比較できるように、施設開館時間割戻人数を表示するもの）

※2 給料等…正規職員関係（給料、職員手当等、共済費）

※3 賃金等…臨時・嘱託・アルバイト・パート関係（報酬、賃金、共済費）

※4 その他人件費…シルバー人材センター、派遣職員等にかかる経費

※5 施設維持管理委託料…委託料のうち、指定管理費を除いた、施設を維持管理するために必要な経費

※6 行政コスト…施設運営管理費収支不足額（歳出総額－歳入総額）

※7 単位当たりコスト…単位を記入（1単位当たりコスト（施設コスト）は開館日数或使用回数等、1人当たりコストは延べ利用人数等）

満足度調査及び情報提供状況

満足度調査	調査実績	☐ 有 ☒ 無	以降
	調査対象	☐ 利用者全員 ☐ 利用者の一部 ☐ その他	
	調査方法	☐ 施設備付（投書BOX） ☐ 受付時配布 ☐ DM（利用者） ☐ その他	
	調査結果の共有方法等	※利用者への結果周知（報告）方法（複数回答可） ☐ 施設掲示板 ☐ DM（利用者） ☐ ホームページ ☐ その他 （具体的に記入してください。）	
		※共有範囲（本庁・支所・その他施設管理運営上関係する部署等） （具体的に記入してください。）	
		※共有方法（メール、文書等） ☐ メール ☐ 文書報告 ☐ その他 （具体的に記入してください。）	
情報提供	情報提供実績	☐ 有 ☒ 無	以降
	対象者	※利用促進を図るための情報提供の対象者 （具体的に記入してください。）	
	提供方法	※情報提供方法（DM等） （具体的に記入してください。）	
	提供時期	※情報提供の頻度やタイミング等 （具体的に記入してください。）	

特記事項

記入欄に不備がある（データが記入されていないなど）項目ごとにその理由を説明しています。

施設内容（施設・土地基礎データ等）

【建物基礎データ】主な建物がないため、空欄としている。

空欄については、資料不明のため未記入。

施設の概要（競合施設リスト含む）

【建設年月日】建設月日は不明であるが、4月1日として記入している。

施設の利用状況

実利用人数は、把握していない。

空欄については、データを把握していない。

施設利用者の把握

実利用人数は、把握していない。

施設の利用状況の推移（年度実績）

当初目標（事業計画時）及び年度目標は設定していない。実利用人数は、把握していない。